

高校生の夏

今、この瞬間を全力で駆け抜ける

特集2 | 拡充しました「ブロック塀撤去補助制度」

おしらせ | 親子で観覧 木曾川うかい

かかみがはらっこ | 川島中学校

みんな集合 | 中山道間の宿 新加納まちづくり会

クローズアップ | 「グッド・トイ」受賞の皆さん

July 2018

7

15

高校生の夏

今、この瞬間を全力で駆け抜ける

「高校生」という言葉は、独特な意味合いを持つ。「一番楽しかった時期」、「最も勉強した時間」、「何かにもがいていた時期」…。月日が経つと、不思議なくらいキラキラと輝いて見える時期かもしれない。市内の3つの高校でも、今、その瞬間を全力で駆け抜けている若者がいる。

彼らの姿を追いながら、私たちも何かに打ち込んでみたくなる。そんな夏を追った。

詳細 広報課 058 (383) 1900

【各務原高校】

創立47年を迎えた各務原高校。「開拓者精神」を校訓として、高い知性豊かな情操、健康な心身とたくましく生きる力を持つ人間を育成することを教育方針としている。

各務原高校 ラグビー部

下剋上精神

Chapter 1.

「本

当にいい仲間に出会えた。皆と少しでも一緒にラグビーをしていたい。3年生の坂倉けいぞさんがラグビーを始めたのは昨年の11月。ラグビーと仲間に出会えたことで、高校生活に力が湧いてきたという。

もっと 強くなれる

グラウンドに足を踏み入れると、体格の良い部員が泥だらけになりながら、元気に走り回っていた。大きな声で互いを鼓舞する。

る全国高等学校ラグビーフットボール大会。予選は秋に行われるため、他の部と比べて引退が遅い。

「まだまだ一緒にプレーしていたい」と仲間に見線を送った坂倉さん。堀野雅暉さんは、中学時代は陸上部。「ラグビー」と出会って、チームを作る面白さに出会った」とうれしそうに表情を見せる。柔道経験を生かしたラグビーが持ち味の長縄達之介さんは、「選んだからには思い切りやろうと思った。60分間走り切れるチームになりたい」とチームを伸ばす気概を持っている。

そして、キャプテンの坪内高弥さん。「1人1人の個性を大切にしながら、メンバーに声をかけている」と気遣いながら、練習では誰よりも体を張っている。

「考える」。 強くなるために

県には絶対的な強豪が2校君臨する。「力の差は否定できない」と言いながらも、彼らは諦めていない。差を埋めるには、自分たちが力をつけるのみ。チームが強くなるには自分は何をすべきか、自ら考え、追い込み、じわじわと差を縮めていく。

強豪を「食う」

この集団を率いるのは、県内強豪校出身の大数弘佑監督。ラグビーに育てられた自分の経験を、部員たちにも味わってほしいと願いを込めて、指導に全力を尽くす。

部員も監督も目指すのは、監督の母校からの勝利。花園予選まで半年、彼らはまだまだ伸びる。「母校を食いたい」。勝利への道筋が少しずつ、でも確実に見えてきた。

考えることを大切にしているから、練習メニューも自分たちで決める。キャプテンの坪内さんは、休み時間に練習メニューを監督に報告し、チェックを受けている。「自ら考える」ことが、彼らの強さに拍車をかける。

「花園」。全ての高校ラグーマンが目指す場所。毎年12月末から翌年の1月初めにかけて東大阪市で開かれ



「指導者は、はつらつと元気であるべき」と大数弘佑監督



2018 彩る感動 東海総体

2018 年、全国高等学校総合体育大会（通称「インターハイ」）が、東海地方を会場に開催されます。各務原市は、ホッケー競技の会場として、男子 28 校・女子 20 校が優勝をかけて決戦します。

岐阜県から出場するのは、男子は岐阜総合学園高校、女子は岐阜各務野高校です。7 月 28 日～8 月 1 日の 5 日間、熱戦が繰り広げられます。観戦は無料です。

全国から集まる高校生の熱い夏を、ぜひご覧ください！

期日・会場

【開会式】7 月 27 日（金） 16:00 ～ 市民会館（蘇原中央町 2）

【競技】7 月 28 日～8 月 1 日（5 日間） 川崎重工ホッケースタジアム（下切町 6）

【閉会式】8 月 1 日（水） 競技終了後 川崎重工ホッケースタジアム

競技日程

	男子	女子
7 月 28 日（土）	1 回戦 12 試合	1 回戦 4 試合
7 月 29 日（日）	2 回戦 8 試合	2 回戦 8 試合
7 月 30 日（月）	3 回戦 4 試合	3 回戦 4 試合
7 月 31 日（火）	準決勝戦 2 試合	準決勝戦 2 試合
8 月 1 日（水）	決勝戦 1 試合	決勝戦 1 試合



試合では一人でも全員で戦う

3 年生は全員が高校からフェンシング

から」と鍵谷和希さん。「誰にも負けたくない」と郡綾香さん。安江舞さんは、「気持ちで負けないことが大切」と、負けず嫌いの剣士たちの思いがふれている。県大会のサーブルで優勝し、インターハイ出場を決めている奥村奈央さんも「いつも真剣勝負でやってきた。持っている気力もスキルも全て出し切って勝ちたい」と気迫十分だ。

「妥協は必ず結果に出る」。格技場に書かれたメッセージ。「フェンシングの前に、人として当たり前のことができる人間に」と同校の卒業生でフェンシング歴 13 年の荒殿亜紀奈監督は、力を込める。

最大の敵は自分

あいさつや礼儀、学業優先は当然のこと。フェンシングが「やりたい」

「妥協は必ず結果に出る」。格技場に書かれたメッセージ。「フェンシングの前に、人として当たり前のことができる人間に」と同校の卒業生でフェンシング歴 13 年の荒殿亜紀奈監督は、力を込める。

フ レア！

試合開始を告げる大きな声。キュツ、キュツと小刻みに動くシューズの音。岐阜各務野高校の格技場では、白色のユニフォームに身を包んだ剣士たちが練習に打ち込んでいた。



【岐阜各務野高校】「自律・感謝・挑戦」を校訓とする。平成 17 年 4 月に、岐阜女子商業高校と各務原東高校の統合でスタートし、ビジネス科・情報科・福祉科で専門分野のスペシャリストを育てる。

なら、ほかにも妥協しない。フェンシングに「向かう」なら、自信を持って試合に出られるよう、動きや技を体が覚え込むまで練習を積む。誰もが「自分が一番練習している」というプライドがある。これこそが、岐阜各務野高校フェンシング部の強さの秘訣だろう。

「負けたくない」。強さを生む気持ち

フェンシングは個人スポーツだ。それでも、全員で戦う気持ちで練習に励む。県予選で団体男子は準優勝。ライバルに惜敗した。「東海大会では必ず倒して、全員で優勝を掴みます」と話すのは、鹿島淳平さん。そして、「練習では体力の限界まで自分を追い込みます。強くなりたい



荒殿亜紀奈監督（写真右）と濱野万葉コーチ（同左）

ングを始め、負けん気と努力で強さを身につけてきた。「仲間がいたから、がんばれた」。どの部員の言葉にも、感謝の気持ちがあふれている。これが「全員で戦う」ということだ。「全員が妥協のない練習をしてきた。自信を持って大舞台に立つてほしい」。荒殿監督は愛おしそうに部員に視線を送った。



【各務原西高校】
開校36年目を迎えた各務原西
高校。「好学時習・質実剛健・
互敬友愛」を校訓として、生徒
1人1人を大切にし、全人的な
発達を図っている。

Chapter 3. 全員野球

各務原西高校 野球部



「こ
んにちは!」。グラウン
ドに足を踏み入れた途
端、20人を超える若者
から一斉にあいさつを受けた。
100回目を迎える全国高校野球
選手権記念大会。歴史ある大会への
出場を目指して県予選に臨む高校球
児たちには、並々ならぬ思いがある。

全てをかけて、
試合に臨む

ピッチャーの阿知波健人さんは、
副キャプテンでチームのムードメー

作らない。全員に当事者意識を持た
せるのも指導の1つだ。

「良いところはちゃんと褒める。
自分の子どものように接していま
す。野球を通して、人として成長し
てほしい」と、野球部を見守ってき
た三浦昇太郎監督。練習では、部員
と同じくらい大きな声を出し、全力
で接してきた。

7月から始まる県予選では、強豪
校に立ち向かっていかなければなら
ない。どう戦うか。長年の指導の中
で、三浦監督は「考える力を身に付
けさせること」に力点を置いた。部
員のプレーが監督の意図するもので
ない場合は、理由を尋ねる。考えた
上での行動であったのか、確認し意
識させるためだ。難しい局面でも、
どう打開したらいいのか考えさせ
る。部員の自主性を大切にしてきた。



カー。「3年間はあつという間だっ
た。きついこともあったけど、チー
ムメイトに助けられた。予選では良
いリズムを作りたい」と勝利への流
れを意識する。同じく副キャプテン
の金武由起さんと中根和弥さんは、
「声を掛け合って、励ましあってき
た。悔いが残らないように、チーム
全員で声を出して全力で戦いたい」
と口を揃える。

信は力なり

各務原西高校は、投攻守ともバラ
ンスを重視して鍛えてきた。30人に
満たない部員が切磋琢磨するため、
「レギュラー」という枠組もあえて



三浦監督の指導に、真剣に耳を傾ける野球部員

チームで勝つ

自分で考えた行動ならば、自分を
信じられる。仲間の意見が分かれれば、
仲間を信じられるようになる。周り
に目看向くことで、自分を支えてく
れる家族に感謝できるようになる。
野球は1人ではできない。応援する
皆の助けが必要であり、重要。その
ことに気付けば、チームは強くなる。
部員も監督も、毎日が真剣勝負。
常に真正面向き合ってきた。緒戦
は7月8日、各務原市民球場。「楽
しんでこい!」。高校野球の檯舞台
に立とうとする「子どもたち」を、
三浦監督は温かく、そして力強い言
葉で送り出す。

 親子で観覧
木曽川うかい

日時 8月23日(木)・29日(水)
18:00(乗船)～20:15(下船)

乗船場 木曽川ツインブリッジ
北詰かかみがはら乗船場(鵜沼
南町6)

対象 市内在住の小学生以下の
子どもとその保護者(2人1組)

定員 各8組16人(抽選)

費用 1組5000円(弁当・温
泉入浴付き)

備考 応募は1組につき1回

申込と詳細 8月3日(必着)
までに、「乗船希望日、応募者
と同乗者の郵便番号、住所、氏
名、年齢、電話番号」を明記し、
▷メール=件名を「親子うかい」
とし tourism@city.kakamigahara.
gifu.jp ▷はがき= 〒504-8555
那加桜町1-69、市役所観光交
流課内各務原市観光協会「親子
うかい」係 ☎058-383-9925

 軽スポーツ交流会

日時 9月1日(土) 18:30～

場所 緑陽中学校(緑苑北1)

対象 市内在住、在勤、在学の方
内容 スポーツガラッキー、カ
ローリング

申込と詳細 8月3日までに、
各校区スポーツ推進委員または
スポーツ課 ☎058-383-1231

 事前申込不要! パソ
コン初心者相談室

初心者の方を対象に、地域情
報化推進員が、パソコンの基本
的な使い方の質問に応じます。

日時 8月3日・17日 いずれ
も金曜日 9:30～11:30

場所 中央ライフデザインセン
ター第1音楽室(蘇原中央町2)

詳細 K-ITシティコンソーシア
ム内市地域情報化推進員会事務
局 ☎058-385-5335

 かかみがはら
教育発表会

日時 8月1日(水) 9:30～
11:45(開場9:15)

場所 産業文化センター1階あ
すかホール(那加桜町2)

対象 PTA関係者、市教職員、
学校運営協議会委員など

定員 約300人(申込順)

申込と詳細 7月17日～27日
9:00～17:00に、「住所、電話
番号、参加者全員の氏名」をメー
ル kks-rarara@city.kakamigahara.
gifu.jp または電話で教育セン
ター ☎058-383-7291

 第56回
市民水泳大会

日時 9月9日(日) ▷開会式=
9:30～▷競技= 10:00～16:30

場所 市民プール屋外50m競
泳プール(鵜沼小伊木町4)

対象 市内在住、在勤の方(高
校生・大学生を除く)

競技種目 下表のとおり

備考 ▷男女別タイムレース(下
表参照)▷小・中学生は保護者の
同意(印鑑)が必要です▷種目の
出場数に制限はありません▷記
録証は1種目1枚につき100円
で発行します▷水深は2m

申込と詳細 7月31日 17:15ま
でにスポーツ課、市民プール、
総合体育館にある申込書をファ
クスまたは直接、スポーツ課内
市体育協会事務局 FAX 058-389-02
18 ☎058-383-1231

競技種目一覧 (○のついた種目を男女別に実施)

種目	自由形		平泳ぎ		バタ フライ	背泳	個人 メドレー	リレー	
	50	100	50	100				フリー	メドレー
小学4年以下	○		○		○	○	○	○	○
小学5・6年	○	○	○	○	○	○	○		
中学1年	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中学2・3年	○	○	○	○	○	○	○		
一般	○	○	○	○	○	○	○	○	○

 KAKAMIGAHARA
いっぽカフェ2018

「SELF BRANDING × KAKAMI
GAHARA」をテーマに、まちの
課題解決につながる企画を考
え、実施します。

日時 8月4日(土) 15:30～
18:30(受付15:00～)

場所 イオンモール各務原2階
かかみがはらオープンクラス
(那加萱場町3)

対象 18～39歳で▷市内在
住・在勤・在学▷市出身▷各務
原が好きな方

定員 20人(申込順)

申込と詳細 事前にまちづくり
推進課 ☎058-383-1997

 放送大学10月生
募集のお知らせ

平成30年度2学期の学生を
募集しています。それに伴い、
大学説明会も開催します。

出願期間 9月20日まで

詳細 放送大学岐阜学習セン
ター ☎058-273-9614

 第27回暴力追放
岐阜県民大会

日時 7月23日(月) 13:30～
16:00

場所 不二羽島文化センター
(羽島市竹鼻町丸の内6-7)

内容 ▷表彰式・式典▷お笑い
LIVE▷県警察音楽隊演奏会

詳細 岐阜県暴力追放推進セン
ター ☎058-277-1613

拡充しました
ブロック塀撤去補助制度

平成30年6月18日の大阪府北部を震源とする地震で、ブロック塀の倒壊被害が発生しました。倒壊した塀の下敷きになったことにより、死傷者も出ています。皆さんの安全・安心のため、市では、一定の条件のブロック塀の撤去を行う場合に補助金を交付しています。また、7月1日から補助の対象を拡充しました。まずはご自宅の塀の状態を確認し、撤去する場合は補助制度をご活用ください。
詳細 安全点検=建築指導課 ☎058-383-1482、補助制度=河川公園課 ☎058-383-1111 内線2755



地震により倒壊したブロック塀(大阪府)

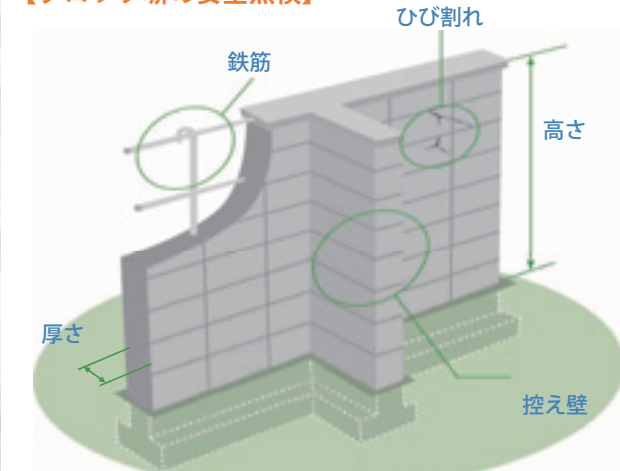
そのブロック塀、安全ですか？
地震が起こったとき、身の回りに危険なものはありませんか？震度5以上の地震が発生すると、安全性の低いブロック塀が倒れる場合があります。特に、人通りのある道路に面しているブロック塀は、地震で倒れたときに、けがをさせる恐れがあります。過去に地震でも、ブロック塀の下敷きになってけがをした方や亡くなった方がいます。
今後30年以内に70～80%の確率で発生すると言われていて、南海トラフの巨大地震。各務原市では最大で震度6弱の揺れが予想されています。そのとき、あなたの家のブロック塀は安全でしょうか。
自宅の敷地にブロック塀がある場合は、下記を参考に安全点検しましょう。1つでも当てはまる場合は、改善が必要です。

「ブロック塀撤去補助制度」を拡充しました！
今月から、狭あい道路に面するブロック塀も対象とするなど、補助制度を拡充しました(拡充部分を赤字で表記)。ぜひ、ご活用ください。
対象 道路面からの高さが40cmを超えるブロック塀
補助額 市で算出した標準事業費(1万円/㎡)と実際の工事費(所要経費)の低い方の2分の1。学校の通学路や災害時の避難経路に面したブロック塀を撤去する場合は3分の2

補助額上限 30万円
備考 補助金交付後、同じ場所にブロック塀設置不可
申込と詳細 申請書類(市ウェブサイト http://www.city.kakamigahara.lg.jp/internet/shinseisho/192/001487.htmlまたは下記QRコードからもダウンロード可)に必要事項を記入し、事前に河川公園課



【ブロック塀の安全点検】



出典:パンフレット「地震からわが家を守る」日本建築防災協会2013.1より一部改

塀の高さは地盤から2.2m以下か	
塀の厚さは10cm以上か (塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上)	
塀の高さが1.2m超の場合、塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか	
コンクリートの基礎があるか	
塀に傾き、ひび割れはないか	
塀に鉄筋が入っているか(専門家に相談ください)	

市民プール
第4期水泳教室

親子でも通える水泳教室を開催します。健康のために、お気軽にご参加ください。

期間 9月15日～12月14日(全11回)

日程 下表のとおり

費用 親子教室8200円、その他7800円(傷害保険料含む)

申込 8月20日(必着)までに、市民プール、市民サービスセンター、総合体育館、スポーツ課、ライフデザインセンターにある申込書(市ウェブサイトからもダウンロード可)に記入し、いず

れかの窓口またはファクス(要送付確認)、郵送で〒509-0143 鷺沼小伊木町4-300、市民プール

第4期水泳教室一覧

教室名	曜日	時間	対象	定員	抽選日時
1 2 3 成人	月	10:30～11:30	16歳以上の男女	30人	9:00
	火			20人	
	金	20:00～21:00			
4 5 ヘルシー	水 金	10:30～11:30	16歳以上の男女	20人	9:20
6 マスターズ	火	10:30～11:30	16歳以上の男女	10人	9:20
7 8 アクアビクス	火	13:30～14:30	16歳以上の女性	35人	9:40
	土	19:00～20:00			
9 親子	土	10:30～11:30	幼児と保護者(備考参照)	25組 50人	10:00
10 11 12 13 14 幼児	月 火 水※ 金 土	16:00～17:00	平成24年4月2日～平成27年4月1日に生まれた方	30人	10:15 10:30 10:45 11:00 11:15
15 16 17 18 19 20 ミックス	月 火 水 金※ 土	17:00～18:00	幼児(年中・年長向き)と小学生(低学年向き)		11:35 13:00 13:25 13:50 14:15 14:40
21 22 23 24 25 小学生	月※ 火 水 金 土	18:00～19:00	小学生	45人	15:05 15:30 15:55 16:20 16:45
		17:30～18:30			

れかの窓口またはファクス(要送付確認)、郵送で〒509-0143 鷺沼小伊木町4-300、市民プール

備考 ▷費用は抽選後、抽選当日納入▷受講料の返金不可▷親子教室は、オムツのとれた幼児(未就学児)と保護者が対象▷小学生・幼児・ミックス教室は、保護者が申込▷抽選日は印鑑・受講料を持参し、抽選10分前までに来場▷教室の途中変更不可▷妊婦の申込不可▷教室前後の遊泳無料。ただし幼児は保護者同伴▷定員に満たない教室は追加募集あり▷曜日に※のついた教室は市民を優先し、空きがある場合に限り、9月2日～市外の方も申込受付

詳細 市民プール **FAX** 058-370-6507 **☎** 058-370-6506

花と緑コンクール
作品・審査員募集

【作品募集】

部門・対象 ▷公共花壇(大)＝20㎡以上の公共の花壇を花かざりする団体▷公共花壇(小)＝20㎡未満の公共の花壇を花かざりする団体▷家庭の部＝道路などから見える花かざりや緑化に取り組む一般家庭▷団体(企業・学校等)の部＝道路などから見える花かざりや緑化に取り組む企業・学校▷達人の部＝長年優秀な賞を受賞し続ける(過去のコンクールで金賞以上を3回以上)団体

審査 ▷一次審査＝作品を掲示し、市民・審査委員が投票▷二次審査＝審査委員が審査

申込 8月31日(消印有効)までに、河川公園課または市民サービスセンターにある応募用紙に写真を貼り河川公園課

【審査員募集】

対象 審査と表彰式に参加できる、市内在住の20歳以上の方

定員 若干名(選考)

備考 報酬はありません

申込と詳細 8月31日(消印有効)までに、「住所、氏名、年齢、電話番号」を明記し▷はがき＝〒504-8555 那加桜町1-69、市役所河川公園課 **FAX** 058-383-1406 **☎** 058-383-1111 内線2755

発明くふう展
アイデア作品募集

展示期間 9月8日～9日
10:00～16:30

場所 産業文化センター1階あすかホール(那加桜町2)

規格 縦・横・高さとも100cm以内、重さ20kg以内

申込と詳細 ▷児童・生徒＝各学校にある申込書を学校へ提出▷一般＝9月3日12:00までに商工振興課 **☎** 058-383-9912

木曽川で遊び・学ぶ

河原の植物や外来魚の勉強会、Eボート体験を通じて、川遊びの楽しさ、危険性を学びます。

日時 8月5日(日) 9:00～16:20

場所 河川環境楽園西口駐車場(笠松町江川)

対象 小学3年生～中学3年生

定員 15人(申込順)

申込と詳細 7月27日(消印有効)までに「住所、氏名、学年、電話番号」を明記し、▷メール＝kisosannsen-ho@ccn.aitai.n.e.jp▷往復はがき＝〒502-0032 岐阜市長良高嶺町2、木曽三川フォーラム事務局 **FAX** 058-232-7676 **☎** 090-7697-3508

今夏はモンキー
パークで遊ぼう！

【市民優待入園割引】

期間 7月21日～8月31日

優待料金 大人(中学生以上)900円、子ども(2歳以上)500円(通常は大人1100円、子ども600円)

優待方法 ▷免許証など、市在住の証明ができるものを持参し、モンキーパーク受付で提示(1人の証明で5人まで割引可)▷プールと世界サル類動物園などは別途料金必要▷他の割引との併用・団体利用不可

【水の楽園 モンブル】

家族みんなで楽しめる屋外レジャープール「水の楽園 モンブル」が営業中！

期間 9月9日(日)まで(7月20日～8月31日以外は土・日曜日、祝日のみ)

費用 2歳以上800円

詳細 日本モンキーパーク(犬山市大字犬山字官林26) **☎** 056-8-61-0870

国民健康保険限度額
適用認定証の更新

国民健康保険限度額適用認定証の有効期限は7月31日までです。

現在、認定証をお持ちで8月以降も必要な方は、8月1日以降に医療保険課で申請をしてください。なお、認定証は申請した月の初日から有効です。

持参品 国民健康保険証、現在お持ちの認定証、該当者と世帯主のマイナンバー通知カード

備考 ▷住民税非課税世帯が対象で、食事代の軽減もある「限度額適用・標準負担額減額認定証」の更新も申請が必要▷過去12カ月以内の入院日数が90日を超えた場合は、領収書など入院期間が分かるものを添付▷前年の所得により、認定証の種類が変更になる場合あり

詳細 医療保険課 **☎** 058-383-1099

後期高齢者医療の
保険証を更新

現在の保険証の有効期限は平成30年7月31日までです。8月1日からは、7月中にお送りする新しい保険証を使用してください。新しい保険証は、現在の薄い灰色から薄い緑色に変わります。

古い保険証を処分する際は、住所や氏名が読めないように裁断するなど、十分注意してください。

対象 市内に住所がある75歳以上の方、および65歳～74歳の方で一定の障がいがあり、後期高齢者医療制度に加入された方

詳細 医療保険課 **☎** 058-383-1128

消防操法大会結果・
消防感謝祭

【小型ポンプ操法】

▷優勝＝蘇原古市場班▷準優勝＝柿沢班▷第三位＝新田班

【優秀個人番員賞】

▷指揮者＝浅野大介(新田班)
▷1番員＝高木宏幸(柿沢班)
▷2番員＝竹山賢(同)▷3番員＝金武雄司(蘇原古市場班)
▷吸管補助員＝河合芳希(柿沢班)

【「消防感謝祭」第67回県消防操法大会】

県下各消防協会の代表が、団員の消防技術向上と、士気の高揚を目的に消防操法の技術を競い合います。

市大会で優勝した蘇原古市場班が、市を代表して出場します。ぜひ、応援にお越しくください。

日時 8月5日(日) 8:45～(小雨決行)

場所 めいほうスキー場(郡上市明宝奥住3447-1)

詳細 消防本部総務課 **☎** 058-382-3136

テクノプラザⅢ第5
区画入居企業募集

期間 8月10日(金)まで

区画住所 テクノプラザ3-21-1

募集区画 テクノプラザⅢ第5区画(約1万6103㎡うち平面積約1万3022㎡)

対象業種 製造業(転売や転貸目的の申込不可)

分譲価格 4億2807万9000円以上で入札で決定

備考 募集要項、申込書は、市ウェブサイトからダウンロードできます

申込と詳細 市土地開発公社事業課(商工振興課) **☎** 058-383-9912

 **使用済みの農業用
プラスチックを収集**

家庭菜園などで使用した、マルチシートなどの農業用プラスチックの廃棄を受け付けます。
日時 7月26日(木) 11:00～11:30(小雨決行・荒天時27日)
場所 JAぎふ集荷予冷施設(鵜沼各務原町9)
対象 市内在住の方
費用 52円/kg(予定・当日支払)
申込 7月20日までに、市内のJAぎふ各支店(当日申込不可)
備考 受付時にお渡しする廃棄処理に関する委任状を当日持参
申込と詳細 JAぎふ鵜沼支店 ☎058-384-1141

 **屋上および壁面
緑化補助制度**

建築物の屋上や壁面を緑化する場合に、補助金を交付しています。緑化を検討されている方は、事前に河川公園課へご相談ください。
対象 ▷屋上(ベランダも含む)に樹木、地被植物、草花などを植えて緑化する工事▷壁面に専用フェンスなど補助資材を設置し、ツル性植物などを植えて通年緑化する工事
補助額 工事費の1/2(上限30万円)
申込と詳細 河川公園課 ☎058-383-1111 内線2756

 **犬の放し飼いは
やめましょう**

犬を放し飼いにすると、事故に遭ったり迷子になったりします。また、従順な犬でも他人にかみつくことがあります。敷地内から逃げ出さないように「囲う」か、ヒモなどで「係留」しましょう。
詳細 岐阜保健所 ☎058-380-3003

 **「公園墓地 瞑想の森」
のお知らせ**

【墓地使用者を募集します】
場所 那加扇平2-3
募集区画数 1.5㎡タイプ30区画(公開抽選、1世帯1区画)
対象 次のすべての事項に該当する世帯主の方▷申込時点で市に1年以上居住している▷現在、納骨すべき遺骨(分骨不可)があり、その遺骨をまつる墓地が必要▷現在、市営墓地の許可を受けていない▷2年以内に墓碑の建立が可能
費用 永代料30万円と墓地管理料2000円(平成30年度分)
申込と詳細 7月30日～8月9日(土・日曜日除く)に、環境政策課、市民サービスセンター、市ウェブサイトにある申込書に記入し、必要書類を添えて市役所本庁舎2階環境政策課
【合葬墓建設のお知らせ】
現在、墓地内に合葬墓の整備を行っています。合葬墓とは、従来の区画墓地とは異なり、承継の心配がなく、一つのお墓に多くの遺骨と一緒に埋蔵する形態のお墓です。平成30年度に建設工事を行い、平成31年度に供用開始予定です。応募条件、使用料は決まり次第お知らせします。
詳細 環境政策課 ☎058-383-4231

 **国民年金保険料
後納制度のご案内**

過去5年以内に納め忘れた国民年金保険料を納付することができる「後納制度」が、9月まで実施されています。
制度を利用して保険料を納めることで、将来の年金額を増やすことや、受給資格を得られることがあります。
申込と詳細 岐阜南年金事務所 ☎058-273-6161

 **8月は
電気使用安全月間**

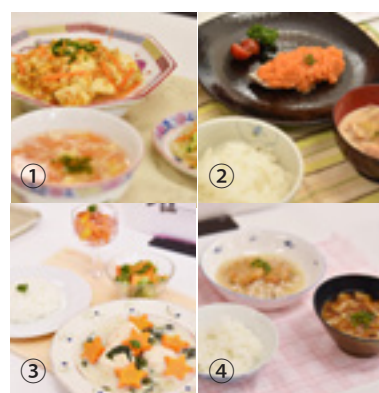
8月は電気使用安全月間です。電気設備の点検をして、電気は正しく安全に使いましょう。
タコ足配線やコンセントプラグの無理な引き抜きはやめ、電気製品にはアース線(接地線)を取り付けましょう。
詳細 (一財)中部電気保安協会岐阜南営業所 ☎058-388-1372

 **まちづくりへの意
識調査にご協力を**

この調査は、市内在住の18歳以上の方(3000人を無作為抽出)に「市のこれまでのまちづくりへの評価」や、「今後、市で進めるべき取り組み」などについて意見を聞き、2020年度以降の市政運営の指針となる「各務原市総合計画(後期基本計画)」の策定に活用させていただくためのものです。
まちづくりに関する市民意識調査票が届いた方は、回答にご協力をお願いします。
回答期限 7月18日(水)
詳細 企画政策課 ☎058-383-4959

 **海で安全に楽しく
遊ぶためのお願い**

海で遊ぶときは、次のことに注意しましょう。
▷子どもからは絶対に目を離さない▷ボートに乗るときや防波堤で魚釣りをするときは、大人も子どももライフジャケットを着用する▷海に行くときは天気を確認する▷海が荒れているときは、海に近づかない▷連絡手段の確保(防水パックなどに入れた携帯電話を持つ)▷海の事故は ☎118 に電話
詳細 名古屋海上保安部 ☎052-661-1615

 **にんじん介護食献立
を選定しました**

「にんじん献立選考試食会」の審査の結果、東海学院大学管理栄養学科の学生が考案した4つのにんじん介護食献立が選ばれました。

選ばれた献立は11月24日の「各務原にんじんの日」に合わせて市内介護施設で入居者に振る舞われます。

献立 ①白飯、かきたま汁、麻婆豆腐、春雨サラダ、牛乳プリン②ごはん、ミルク豚汁、白身魚のみぞれあんかけ、ほうれん草のごま和え③豆ご飯、けんちん汁、鶏肉と人参の甘辛煮、ミルク卵の花④ごはん、大根のみそ汁、にんじんとれんこんのあんかけまんじゅう、ブロッコリーとにんじんのツナマヨ和え
詳細 介護保険課 ☎058-383-1778

 **県盲ろう者通訳・
介助者養成講座**

日時 9月9日～平成31年2月9日の土曜日または日曜日10:00～16:00(全14回)
場所 総合福祉会館(那加桜町2)
定員 20人(申込順)
費用 2750円(テキスト代、ボランティア保険など)
申込と詳細 8月31日までに、県盲ろう者通訳・介助者派遣事業事務所 ☎058-247-7321 ☎058-275-7709

 **高齢者の就業支援
「フォークリフト講座」**

フォークリフトの技能講習を受け、学科・実技試験により免許を取得することができます。
期間 8月21日～28日(6日間)
場所 那加クレーンセンター(那加新加納町)
対象 ▷県内在住の55歳以上の就職意欲のある方で、ハローワークに就職登録している方▷普通自動車免許を有している方
定員 15人(選考)
備考 ▷選考結果は受講決定者の方にのみ連絡▷募集要領は、市役所高齢福祉課などにあるパンフレットを参照してください
申込と詳細 8月7日(必着)までに、パンフレットの受講申込書を記入し、郵送〒500-8145岐阜市雲井町3-12、またはファクスで県シルバー人材センター連合会 ☎058-248-9730 ☎058-249-0228

 **テクノプラザ
CAD 研修**

【Design 3DCAD 講座(Rhinoceros and Framingo)】
期間 7月25日～26日(2日間)
費用 1万4400円
【SOLIDWORKS 基礎】
期間 7月26日～27日(2日間)
費用 2万160円
【CATIA V5 基礎・サーフェス(夜間10日コース)】
期間 8月20日～31日(土・日曜日を除く10日間)
費用 4万8960円
【共通事項】
備考 上記は市内の方の費用です(県・市減免適用後、大企業は除く)
詳細 VRテクノセンター ☎058-379-6370

 **職業訓練「総合
オペレーション科」**

日時 9月7日～12月6日の原則平日 8:30～16:30
場所 那加クレーンセンター(那加新加納町)
対象 ハローワークに就職登録した県内離職者の方
費用 教材などは実費
申込 8月15日までに、直接ハローワーク岐阜(岐阜市五坪1-9-1)
詳細 那加クレーンセンター ☎058-389-2227

 **小型家電の回収に
ご協力ください**

携帯電話、ゲーム機、デジタルカメラ、ノートパソコン(タブレット端末含む)など、使用済みの小型家電を回収ボックスなどで無料回収しています。
回収場所 産業文化センター1階、鵜沼市民サービスセンター、川島市民サービスセンター、北清掃センター
備考 回収品目、回収時間など詳細は、ごみ出しガイドブック、市ウェブサイトを参照
詳細 環境政策課 ☎058-383-4230

 **登録はお電話で
不用品交換銀行**

【使ってください】
▷シルバーカー▷天体望遠鏡▷テント▷バーベキューセット▷ワープロ▷剣道防具一式(子ども用)▷切子灯ろう▷餅つき機
【さがしています】
▷自転車(大人、幼児用)▷杵、臼▷ビデオデッキ▷パソコン用デスク▷ダイニングテーブル
備考 6月27日現在の状況。一部のみ掲載。詳細は市ウェブサイトを参照
詳細 環境政策課 ☎058-383-4230

 **がん検診・ヤング健
診・各種検診実施中**

市では、ヤング健診やがん検診など各種検診を行っています。
期間 ▷東海中央病院での肺がん・結核検診＝平成30年11月30日まで▷乳がん検診＝平成31年2月25日まで▷その他＝平成31年2月28日まで
場所 市内指定医療機関
対象 市に住民登録のある方（年齢制限があります）
申込 ▷直接、市内指定医療機関（広報紙5月15日号の折込チラシ「がん検診・ヤング健診・各種検診のお知らせ」を参照）▷東海中央病院での乳がん、肺がん・結核検診検診は事前に健康管理課
詳細 健康管理課☎058-383-1115

 介護者交流会

日時 8月4日（土）13:30～15:00
場所 飛鳥美谷苑（那加西市場町7）
対象 介護をしている、または経験・興味のある方
講師 水島義文・あいおい治療院総括マネジャー
内容 足つぼ・むくみのセルフケア
申込と詳細 飛鳥美谷苑☎058-371-3081

 **精神障がい者
グループワーク**

日時 毎月第1金曜日 10:00～11:30
場所 総合福祉会館3階（那加桜町2）ほか
対象 市内在住で精神科病院に通院している方
内容 外出、調理、茶話会など
申込と詳細 事前に社会福祉課☎058-383-1252

 8月の健康相談

期日・場所 ▷8月7日（火）＝東保健相談センター（鵜沼羽場町2）▷21日（火）＝総合福祉会館（那加桜町2）
受付時間 9:30～10:30
内容 生活習慣病予防などの健康相談、血圧測定、尿検査、栄養相談、歯科相談
持参品 健康手帳
備考 事前申込が必要です
申込と詳細 健康管理課☎058-383-1115、東保健相談センター☎058-379-7888

 **精神科医による
こころの健康相談**

日時 8月9日（木）13:40～15:00
場所 総合福祉会館3階第3会議室（那加桜町2）
備考 事前申込が必要です
申込と詳細 岐阜保健所健康増進課☎058-380-3004

 **ジフテリア・破傷風
（DT）2期予防接種**

場所 指定医療機関（要予約）
対象 小学6年生、小学6年生時未接種者（12歳）の方（接種希望の方は健康管理課へ）
持参品 予診票兼接種券、母子健康手帳、保険証、福祉医療費受給者証（こども）
備考 定期の予防接種には原則保護者の同伴が必要です。やむをえず親族などが同伴する場合は、同伴者の同意をもって保護者の同意とする旨の委任状（予診票兼接種券裏面にあり）の提出が必要です
詳細 健康管理課☎058-383-1115

 **パパも参加してね！
マタニティー広場**

【マタニティー広場3】
日時・場所 ▷8月5日（日）＝東保健相談センター（鵜沼羽場町2）▷18日（土）＝総合福祉会館（那加桜町2）いずれも9:30～11:30
対象 分娩予定日が平成30年10～12月の妊婦と夫
内容 お産について、パパにできること、妊婦体験など
持参品 バスタオル2枚
【マタニティー広場4】
日時 9月3日（月）9:30～11:30
対象 分娩予定日が平成30年10～12月の妊婦（夫の参加可）
場所 東保健相談センター（鵜沼羽場町2）
内容 先輩ママ・赤ちゃんとの交流、子ども館の説明・見学など
【共通事項】
持参品 母子健康手帳、筆記用具
備考 駐車料補助があります
申込と詳細 健康管理課☎058-383-1115、東保健相談センター☎058-379-7888

 **くすり博物館
オレンジカフェ**

認知症カフェを開催します。
日時 7月21日（土）13:00～15:30
場所 内藤記念くすり博物館（川島竹早町）
詳細 エーザイ川島工園☎058-6-89-3115

 **保健師による女性
のための健康相談**

日時 毎週木曜日 13:00～16:00
場所 総合福祉会館（那加桜町2）、東保健相談センター（鵜沼羽場町2）
備考 面接相談は予約が必要
詳細 健康管理課☎058-383-1115、東保健相談センター☎058-379-7888

 2歳児歯教室

親子でブラッシングを楽しんでいただけます。歯みがきのコツについてお話します。

期日・場所 ▷8月16日（木）＝総合福祉会館（那加桜町2）▷23日（木）＝東保健相談センター（鵜沼羽場町2）
受付時間 9:30～10:00（整理券配布 9:00～）
対象 平成28年8月の出生児▷16日＝那加・稲羽・川島・蘇原地区▷23日＝鵜沼地区
内容 ブラッシング指導、幼児期の食事・栄養・育児などの相談
持参品 子どもの歯ブラシ、コップ、タオル、母子健康手帳、歯の健康手帳、2歳児歯教室問診票（記入済みのもの）
備考 駐車料補助があります
詳細 健康管理課☎058-383-1115、東保健相談センター☎058-379-7888

 **休日や夜間などの
急病のときは**

医療機関	医療機関	詳細
休日に 急病のとき	8月の休日急病診療所 ☎058-383-9151(時間内)	那加桜町2、総合福祉会館内／5日（日）・11日（土・祝）・12日（日）・19日（日）・26日（日）いずれも9:00～11:30、13:00～15:30／内科・小児科
	8月の歯科救急当番 ☎開設日の診療時間のみ	8月5日（日）／こなか歯科クリニック☎058-380-7171／蘇原花園町1 8月11日（土・祝）／小林歯科医院☎058-370-3800／鵜沼東町6 8月12日（日）／五明歯科クリニック☎058-260-4618／鵜沼大伊木町2 8月19日（日）／こんの歯科☎058-382-3100／那加太平町1 8月26日（日）／坂井歯科医院☎058-382-0007／那加西市場町2 いずれも9:00～15:00
夜間にお子さんが 急病のとき	小児夜間急病センター ☎058-251-1101	岐阜市鹿島町7-1（岐阜市民病院内）／月～土曜日（祝日を除く）19:30～23:00（受付は22:30まで）／小児科（対象は15歳以下）
	岐阜市休日急病センター ☎058-253-7277(時間内)	岐阜市鹿島町7-1（岐阜市民病院内）／日曜日・祝日・年末年始19:00～23:00（受付は22:30まで）／内科・小児科
	小児急病センター ☎058-246-1111	岐阜市野一色4-6-1（岐阜県総合医療センター救急外来）小児科（対象は15歳以下）
電話で案内	救急医療情報センター ☎058-382-3799	年中無休24時間対応。症状に応じて医療機関を電話で案内します。案内後、マイカーなどで受診してください。

 ことばの相談

日時・場所 ▷8月3日＝総合福祉会館（那加桜町2）▷17日＝東保健相談センター（鵜沼羽場町2）いずれも金曜日 9:30～11:00
対象 ▷3日＝那加・稲羽・川島・蘇原地区▷17日＝鵜沼地区
備考 ▷事前申込が必要です▷駐車料補助があります
申込と詳細 健康管理課☎058-383-1115、東保健相談センター☎058-379-7888

 のびのび測定

期日・場所 ▷8月9日（木）＝東保健相談センター（鵜沼羽場町2）▷17日（金）＝総合福祉会館（那加桜町2）
受付時間 9:30～10:30
対象 乳幼児
内容 身体計測、育児相談
持参品 母子健康手帳
詳細 健康管理課☎058-383-1115、東保健相談センター☎058-379-7888

 **麻しん風しん2期
予防接種**

場所 指定医療機関（要予約）
対象 年長児（小学校就学前の1年間）
持参品 予診票兼接種券、母子健康手帳、保険証、福祉医療費受給者証（こども）
備考 定期の予防接種には原則保護者の同伴が必要です。やむをえず、親族などが同伴する場合は、同伴者の同意をもって保護者の同意とする旨の委任状（予診票兼接種券裏面にあり）の提出が必要です
詳細 健康管理課☎058-383-1115

 **食中毒の季節です
気を付けましょう**

ノロウィルスやO157への感染を防ぐため、「予防3原則」を心がけましょう。
予防3原則 ▷つけない（手洗い）▷増やさない（食品の適正保管）▷殺菌する（加熱）
詳細 健康管理課☎058-383-1115

かかみがはらオープンクラス

☎ 058-382-1194

CULTURE

まちをデザインするおもしろさを学ぶ
「まちを変えるデザインの力」

全国には、地域の魅力を伝えるツールとして、さまざまなフリーペーパーがあります。「SOCIAL TOWER PROJECT」をはじめとしたフリーペーパーの制作・デザインを手掛けてきた青木奈美さんをゲストにお招きし、まちの人々を主人公にしたフリーペーパーの魅力と、「まちをデザイン」するおもしろさを学びます。申込は不要です。お気軽にご参加ください。



日時 7月22日(日) 14:00～15:30

〒 509-0943 那加萱場町3-8 イオンモール各務原2階
⑧なし

市民会館・文化ホール

☎ 058-389-1818

MUSIC

市民会館・文化ホールの
イベント・コンサート

■第3回 tempo.kids 発表会 メモリーコンサート

日時 7月16日(月・祝) 10:30～(開場 10:15)

場所 文化ホール

詳細 テンポ・キッズ・柴山 ☎ 090-3907-5368

■市立中央中学校吹奏楽部サマーコンサート 2018

日時 7月22日(日) 13:30～(開場 13:00)

場所 市民会館

詳細 中央中学校吹奏楽部 ☎ 058-389-3881

■市民会館ホワイエコンサート

「夏色 voir コンサート」

日時 8月9日(木) 12:30～(開場 12:00)

場所 市民会館ホワイエ(ロビー)

定員 約100人(申込順、未就学児入場不可)

出演 voir(サックス四重奏・パーカッション)

費用 300円(中学生以下無料)

申込 事前に電話などで市民会館



〒 504-0813 蘇原中央町 2-1-8

⑧月曜日(祝日を除く)

少年自然の家

☎ 058-370-5280

NATURE

夏の星空を見てみよう！
8月のプラネタリウム・天体観察会

■8月のプラネタリウム

日時 8月5日(日) 10:00

～11:00、25日(土) 19:00

～20:00 いずれも途中入場

不可

内容 今日の星空と星座物語、ペルセウス座流星群～流星と彗星～

費用 100円

■8月の天体観察会

日時 8月25日(土) 20:00～21:00(雨天・曇天時は中止、天候や参加人数により、早めに終了する場合あり)

内容 夏の星座、月、木星、土星、火星、二重星などの観察



〒 509-0143 鶴沼小伊木町 4-213

⑧ 7/16・17・23・30、8/6・11・13・20・27

各務原国際協会(観光交流課)

☎ 058-383-1426

NATURE

ゲームを通して、多文化を体験！
デイキャンプ de 国際交流

さまざまな国の子どもたちと協力して、捕まえたマスを焼いて食べてみませんか。また、ゲームを通して交流しながら、多文化を体験しよう。

日時 8月21日(火) 9:15～15:30

場所 少年自然の家(鶴沼小伊木町4)

対象 小学4年生～中学3年生(外国人学校の児童・生徒も含む)

定員 60人(申込順)

費用 500円(昼食代)

持参品 水着、タオル、着替え、サンダル、水筒など
申込 8月8日(必着)までに、「郵便番号、住所、氏名、ふりがな、年齢(学年)、電話番号、母語」を、メール(件名を「デイキャンプ」として)kia@city.kakamigahara.gifu.jp または直接、各務原国際協会事務局(産業文化センター6階)

〒 504-8555 那加桜町 1-69 観光交流課内

⑧土・日曜日、祝日

中央ライフデザインセンター

☎ 058-389-1820

CULTURE

パソコンから、親子・夫婦で料理も！
中央ライフの短期講座

■ワードの基本とチラシ作り

パソコンソフト「ワード」の基本となる文字や記号などの入力方法、書式設定やイラストを挿入したチラシ作りのコツなどを学びます。

日時 8月23日・30日、9月6日・13日 いずれも木曜日 9:30～11:30(全4回)

対象 4日間とも受講できる方

定員 20人(抽選)

費用 1200円(受講料)

講師 小森英男(K-ITシティー・コンソーシアム)

備考 使用するパソコンのOSはウインドウズ10、ソフトはワード2013

■親子でチャレンジ！講座

「親子で作ろう！夏のおやつ」

夏のおやつにピッタリの水まんじゅうと、簡単マフィンを作ります。親子でお菓子作りを楽しみましょう。

日時 8月25日(土) 10:00～13:00

対象 年少～小学生の子どもと保護者(2人1組)

定員 12組(抽選)

費用 1組1100円(受講料300円、材料費800円)

講師 山田章子・製菓衛生師

■夫婦でチャレンジ！講座

「手打ちそばを作ろう！」

夫婦でそば打ちに挑戦！打ち立てを、ざるそばでいただきます。

日時 8月26日(日) 10:00～13:00

定員 16人(夫婦での申込を優先し、抽選)

費用 1人800円(受講料300円、材料費500円)

講師 近藤章、黒柳章

【共通事項】

申込 8月14日(必着)までに、「講座名、参加者全員の氏名、年齢(子どもは学年も)、住所、電話番号」を明記し、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp、または往復はがきで中央ライフデザインセンター(窓口申込の場合は、はがき1枚持参)



東ライフデザインセンター

☎ 058-384-0507

CULTURE

女性限定短期講座「透明感のある夏肌へリンパマッサージ」

顔、首、鎖骨のリンパマッサージをすることで、体にたまった老廃物を流し、くすみ、むくみを解消します。透明感のある美肌になりましょう。

日時 8月25日(土) 10:00～12:00

定員 14人

講師 宇津恵美

費用 800円(受講料300円、材料代500円)

申込 7月28日 11:00～、費用を持参し、直接東ライフデザインセンター(11:00時点で定員を超えた場合は、その場で抽選)

CULTURE

ゴルフが上達したい方、集まれ！
短期講座「ステップアップ・ゴルフ」

基礎をマスターしたい方などにおすすめの講座です。アプローチやバンカーショットも習います。

日時 8月28日、9月4日・11日・18日 いずれも火曜日 13:30～15:15(全4回)

場所 ニッケゴルフ倶楽部岐阜センター(鶴沼各務原町8)

定員 12人

講師 坂英男・ゴルフインストラクター

費用 1200円(別途入場料、ボール代などが必要)

申込 7月27日 10:00～、費用を持参し、直接東ライフデザインセンター(10:00時点で定員を超えた場合は、その場で抽選)

〒 509-0145 鶴沼朝日町 3-163-2

⑧月曜日、祝日

CULTURE

ゼロから知りたいスマートフォン
「ゼロスマカフェ」

高校生ボランティアが、スマートフォンの基本的な使い方について、皆さんの質問にお答えします。

日時 8月18日(土) 10:00～11:00、11:00～12:00

申込 8月10日までに、「氏名、年齢、電話番号、スマートフォンの種類、希望時間、主に質問したいこと」を、電話などで中央ライフデザインセンター

〒 504-0813 蘇原中央町 2-1-8

⑧月曜日、祝日

中央図書館

☎ 058-383-1122 ☎ 058-371-1145

BOOK

あなたのまちへ図書館がやってくる
8月の移動図書館車さつき号

移動図書館「さつき号」は、最大3000冊の本を載せて、市内41カ所のステーションを月に1回または2回巡回します。

貸出に必要な利用カードは、その場で発行。1人30冊まで、約1カ月間借りることができます。



期日	場所・時間（滞在時間は30分・※は40分）
1日（水）	真墨田神社（9:40～）、貞照寺（10:30～）、加佐美神社（13:40～）、おがせ公園（14:30～）
2日（木）	つつじが丘ふれあいセンター①（9:40～）、鵜沼台中央公園（10:30～）、尾崎市民サービスセンター前（13:40～）、桐野町ふれあいセンター※（14:20～）
3日（金）	清住町公民館（9:40～）、月丘団地西側（10:30～）、JA西市場跡地（13:40～）、尾崎公園※（14:20～）
8日（水）	鵜沼東福祉センター（9:40～）、新鵜沼台コミュニティセンター①※（10:20～）、稲羽東福祉センター（13:40～）、東ライフデザインセンター①※（14:20～）
9日（木）	川島笠田町公民館（9:40～）、川島市民サービスセンター※（10:20～）、大佐野町公民館（13:40～）、三井山官舎①※（14:20～）
10日（金）	東山ニュータウンふれあい集会所（9:40～）、三ツ池町3丁目（ヴァンデュール各務原前）（10:30～）、成清町公民館（13:40～）、稲羽西福祉センター※（14:20～）
21日（火）	稲羽地区体育館（9:30～）、琴が丘ふれあい会館※（10:20～）、丸子町ふれあいセンター（13:40～）、鵜沼福祉センター（14:30～）
22日（水）	弓道場※（9:30～）、松が丘松田公園（10:30～）、つつじが丘ふれあいセンター②※（13:40～）、中山道鵜沼宿駐車場（14:30～）
23日（木）	出前図書館（イオンモール各務原店 10:30～11:30）、柿沢ふれあいセンター（14:30～）
28日（火）	那加地区体育館（9:30～）、東ライフデザインセンター②※（10:20～）、各務原区コミュニティセンター（13:30～）、新鵜沼台コミュニティセンター②※（14:20～）
29日（水）	三井山官舎②※（9:40～）、稲羽ふれあいセンター（10:30～）、そはらふれあいセンターそらーら※（13:30～）、各務福祉センター（14:30～）
30日（木）	大伊木町ふれあいセンター（9:40～）、鵜沼南町会館（10:30～）、大野町公民館（13:30～）、慈光園※（14:20～）

お得なビジネス情報セミナー
「助成金・補助金の上手な活用法」

CULTURE

日時 7月21日（土） 10:00～11:30

定員 20人（申込順）

講師 松岡隆・県よろず支援拠点コーディネーター

申込 電話、ファクスまたは直接、中央図書館2階カウンター

CULTURE

文学講座「川端康成と〈宿命の少女〉－
「伊豆の踊子」のテーマを考える－

日時

8月19日（日） 10:00～11:30

場所

中央図書館4階 研修室2

定員

40人（申込順）

講師

林正子・岐阜大学副学長・地域科学部教授

申込

7月19日～、電話または直接、中央図書館2階カウンター

BOOK

旬の本・話題の本を展示
図書館展示コーナー

■中央図書館 ▶夏休みの本展、スポーツに親しもう！の本展＝9月6日まで

■川島ほんの家 ▶なつやすみの参考書＝8月31日まで▶大人も夏休み！＝9月6日まで

■中央ライフデザインセンター図書室 ▶夏休みに役立つ本＝8月31日まで

■もりの本やさん ▶本とともにだち＝9月6日まで

ART

お気軽にお越しください
3階展示室催し物

■第2回かかみの三人展

期間 7月24日～29日 9:00～17:00（24日は13:00～、29日は16:00まで）

詳細 三人展・酒井☎ 058-370-4528

■第19回写団陽光写真展

期間 7月24日～29日 9:30～17:00（24日は12:00～、29日は16:00まで）

詳細 写団陽光・池戸☎ 090-5450-5028

■グループ夢写真展

期間 7月31日～8月5日 10:00～17:00（31日は13:00～、5日は16:00まで）

詳細 グループ夢・平光☎ 090-9026-2136

〒504-0911 那加門前町3-1-3

☎ 7/17・18・23・30、8/6・13・20・27

中央ライフデザインセンター図書室

☎ 058-383-2125

KIDS

小学生の皆さん！
夏休みは中央ライフ図書室に行こう

■まわして遊べるキラキラクラゲをつくろう！

日時 8月4日（土） 10:00～11:00

場所 中央ライフデザインセンター2階第2会議室

定員 10人（申込順）

持参品 はさみ

申込 7月15日～、電話または直接、中央ライフデザインセンター図書室

■図書館探検ゲーム「10の島を探検しよう！」

夏休み中に、図書館の分類ごとの本を読んで、探検マップを完成させるゲームです。完成した子にはプレゼントがありますよ。

期間 7月21日～8月31日

〒504-0813 蘇原中央町2-1-8 中央ライフ3階
☎ 7/17・18・23・30、8/6・13・20・27

もりの本やさん

☎ 058-370-7175

KIDS

全問クリアで、賞状をゲット！
夏休みえほんクイズ

絵本を読んで、クイズにチャレンジしてみよう！全部で4コース（各3冊）があります。

期間 7月21日～8月31日（休館日を除く）

〒509-0111 鵜沼字石山 日本ラインうぬまの森内
☎ 7/17・18・23・30、8/6・13・20・27

川島ほんの家

☎ 0586-89-5610

KIDS

おりがみや簡単な工作を行います
「わくわく工作教室」

日時 8月8日・15日・22日・29日 いずれも水曜日 10:00～10:30

対象 小学生

定員 10人（当日会場申込順）

〒504-0911 那加門前町3-1-3

☎ 7/17・18・23・30、8/6・13・20・27

木曽川文化史料館

☎ 0586-89-6055

CULTURE

各務原空襲資料室・民俗資料室オープン
ミニ講演会を開催

7月21日、木曽川文化史料館に、各務原空襲資料室と民俗資料室がオープン。各務原空襲資料室では、空襲と戦時下の暮らしについて学べ、民俗資料室



では、昔の生活の道具を間近に見ることができます。

各務原空襲資料室オープンに合わせ、空襲資料室ボランティアによるミニ講演会を開催します。

日時 7月21日（土） 10:00～12:00

定員 30人（申込順）

内容 『「各務原市民の戦時体験」聞き取り調査を通じて」田中稔、「米軍撮影写真から知る各務原空襲」福手一義

備考 7月16日は開館、17日・18日は休館

申込と詳細 電話または直接、木曽川文化史料館

〒501-6022 川島松倉町1951-4 川島会館4階
☎ 月曜日（祝日は除く）、祝日の翌日

文化財課

☎ 058-383-1475

CULTURE

「萬松園」国重要文化財指定記念
麓和善先生 記念講演＆萬松園見学会

昭和8年に建てられた「萬松園」は、その高い文化・建築的価値から、今夏、国の重要文化財に指定される予定です。これを記念し、専門家による講演会と見学会を開催します。

日時 8月7日（火） 13:00～15:30

場所 サクラヒルズ川上別荘チャペル、萬松園（鵜沼宝積寺町3）

定員 50人（申込順、要整理券）

内容 「萬松園に見る川上貞奴の美意識」^{ふもと}麓和善・名古屋工業大学大学院教授

備考 ▶整理券は7月23日 11:00～、川上別荘本館で配布▶参加者に「三色花桃」苗木を贈呈

詳細 萬松園・西田☎ 090-2184-2470

〒504-0912 那加桜町2-186 産業文化センター7階
☎ 土・日曜日、祝日



私たちの町、新加納は、各務原台地の西端で、平野部に突き出したところ。その高台からは金華山、伊吹山、関ヶ原などを望むことができ、古くから歴史の舞台となってきました。徳川幕府は、東西守りの要所として、勤進帳の富樫氏につながる旗本坪内氏の陣屋を置きました。菩提寺少林寺と墓所、御典医今尾家など歴史遺産も多く、古き

中山道間の宿 新加納まちづくり会

登場していただける団体・サークルを募集中！
詳細は広報課 ☎ 058-383-1111(内線 2151)

8月のあかちゃんあつまれ
お子さんと一緒に遊んだり、お母さん同士が交流したりします。予約は不要です。
日時・場所 ▽8月1日(水) 11時～12時
うめま▽8日(水) 11時～12時



子育てヘルパー養成講座
子育て支援者として活動したい方を対象にした、実技研修を含む4日間の基礎講座です。
日時 10月5日・12日・19日・26日 いずれも金曜日 13時30分～15時30分(5日は10時～12時)
場所 総合福祉会館3階集会室、さくら子ども館
定員 20人(申込順)
申込 8月7日 9時～各子ども館(13時～電話可)

子ども館 だより

楽しい情報と笑顔をお届け！

毎月15日号に掲載

わしま▽16日(木) あさひ▽17日(金) さくら▽28日(火) そはら
時間 14時～15時
対象 1歳未満のお子さんとその保護者

みんなあつまれ

土・日曜日(不定期)の11時～11時30分に、「みんなあつまれ」を開催しています。体操やふれあい遊びなど、楽しいことがいっぱい！家族で一緒に楽しみましょう。次回は、9月1日(土)に、あさひ子ども館で開催します。

子ども館(開館9時～17時)

さくら(那加校町2、総合福祉会館2階) ☎058(383)7613 木・祝日休
あさひ(鶴沼朝日町3) ☎058(370)0500 月・祝日休
うめま(鶴沼羽場町2) ☎058(379)1177 木・祝日休
そはら(蘇原野口町1、蘇原コミュニティセンター2階) ☎058(383)5285 月・祝日休
かわしま(川島松原町、川島健康福祉センター1階) ☎0586(89)2634 土・日・祝日休

時代の趣が残る町です。

このような歴史景観の保存と、地域文化の継承などに新旧住民の融和と協力を取り組むと、7年前に当団体を立ち上げました。現在、80人ほどの会員で活動をしています。これまで私たちは、歴史講座の開催、中山道などの宿場視察、子どもとの民話学習、かわら版の発行などを通して、市の都市再生整備事業に取り組んできました。

最近、まちが美しくなってきました。名鉄新加納駅前の「けろつと広場」や一里塚広場、中山道をはじめとする少林寺への歴史の道、子どもたちが通学する学びの道などの、まちなかの標識上には民話「日吉の福蛙」がたくさん見られます。

今年、旗本坪内陣屋跡の「新加納歴史公園」の整備が始まります。12月には、まちづくり活動助成金を活用して、歴史パネル展、歴史講演会を予定しています。ぜひ、西の歴史地区を訪れてみてください。
詳細 小島 ☎058(382)0291

CLOSE-UP 7ローズアップ

遠藤裕子さん/浅野美香子さん/平木寛さん | 「グッド・トイ」受賞

木のぬくもりが伝わる、郷土のおもちゃを子どもたちに



「グッド・トイ」を受賞した皆さん「K.Kブロック」を前に笑顔を見せる遠藤さん(写真中)、浅野さん(同右)、平木さん(同左)。

世界中のおもちゃの中から、おもちゃの専門家「おもちゃコンサルタント」2000人が選ぶ「GOOD TOY AWARD」。今年選定された63点の1つに、市内企業が作った「K・Kブロック」が選出された。「K・Kブロック」は、県産材のヒノキなどを使った木のおもちゃ。個々のブロックをジョイントを使って連結させることで、飛行機やロボットなど、自在に形を変えられることが評価された。「名前のK・Kは、各務原のKと航空のKから。子どもたちに、飛行機などを作って遊んでほしいです」と語るのは、蘇原野口町に住む発案者の遠藤裕子さん。おもちゃコンサルタントマスターとして木育活動に関わ

ることで、「市の子どもたちに、各務原らしさを感じられる木のおもちゃを作りたい」と、制作を思い立った。その思いに賛同したのは、山県市在住で同じくおもちゃコンサルタントマスターの浅野美香子さん。遠藤さんとブロックの構想を練り上げ、製品化から販売までのアドバイスを行った。蘇原中央町在住で、木工房「SLOW WOOD CRAFT」代表の平木寛さんは、2人のアイデアを形にした。「組み立てたブロックを持ち上げて遊んでもらうためには、強度が必要でした」と当時を振り返る。木の膨張により、ブロックをつなぐジョイントのはめ込みが安定せず、製作は困難を極めた。試行錯誤の末、ジョイントにスリットを入れることで外れにくさと強度を実現させた。6月と7月には、市内保育所で体験会を開催。今後は、シリーズ化も検討されている「K・Kブロック」。3人の手がけた「郷土のおもちゃ」は、これからも多くの子どもたちを楽しませるだろう。

かかみがはらっこ 塗り替えることのできたギネス記録 川島中学校



川島中学校の体育大会の競技は、全部で5種目あります。その中で、「みんなでジャンプ」「5人6脚」「8の字跳び」は、川島中学校のギネス種目になっています。今年は川中ギネスを2種目で更新することができました。8の字跳びは黄団。5人6脚は3年B組が記録を塗り替えました。今年は、



川島中学校の体育大会の競技は、全部で5種目あります。その中で、「みんなでジャンプ」「5人6脚」「8の字跳び」は、川島中学校のギネス種目になっています。今年は川中ギネスを2種目で更新することができました。8の字跳びは黄団。5人6脚は3年B組が記録を塗り替えました。今年は、



川島中学校の体育大会の競技は、全部で5種目あります。その中で、「みんなでジャンプ」「5人6脚」「8の字跳び」は、川島中学校のギネス種目になっています。今年は川中ギネスを2種目で更新することができました。8の字跳びは黄団。5人6脚は3年B組が記録を塗り替えました。今年は、

どの団が優勝するかかわらないくらいに接戦で、最後の団対抗リレーを制した赤団が優勝しました。この体育大会には、さまざまなドラマがありました。学年練習中、赤団3年B組は、5人6脚以外の競技は全部1位で、学級全員で盛り上がっていました。でも、5人6脚では、なかなか青団には追いつけませんでした。

その後の練習で、リレーは黄団に、みんなでジャンプは青団に追い越され、急に自信がなくなり、緊急に3B会議を開きました。団長の「みんなで声を出し合って練習することが大切だ」という言葉に、学級が団結し、いつでも誰もが声をかけ合えるようになりました。体育大会当日は、午前中に黄団が8の字跳びでギネス記録を更新し、一気に士気が高まりました。そして、午前中最終種目の綱引きで、赤団は先生のアドバイスもあり、男女共に全勝することができました。これも3B会議の成果でした。青団の団結力も強かったです。青団は、勝敗や学年に関係なく、競技の後にみんなでハイタッチをして声をかけ合い、健闘をたたえ合う姿がありました。団が1つにまとまり、体育大会を成功させようという気持ちがあふれていた。課題だった5人6脚ですが、3Bが最初からスピードを落とすことなく、練習通りの力を発揮して川中ギネス記録を更新しました。みんなで1つの目標に向かい、全力で取り組むことのすばらしさを感じた体育大会でした。

文・3年 尾関洋咲さん

世界でひとつのロゼット作り

かかみがはらオープンクラスでは、市にゆかりのあるクリエイターによるワークショップ、「KOC NEST」を開催しています。6月12日には、「リボンの勲章 ロゼット作り」が行われました。

今回は、好きなリボンと布を選んで、自分だけの勲章を作るというもの。三井東町の大塚道さんは、「あつという間にかわいい作品ができたので、家に帰っても挑戦してみたいです」と、うれしそうに話していました。



KOC NEST「ロゼット作り」



「保育のしごと」見学会



保育の仕事を知ってもらうために

県保育士・保育所支援センターが主催し、今回初めて開催された「保育のしごと」見学会。6月6日は、保育所で働くことに興味がある12人が、話を聞いたり、園児たちと触れ合ったりしました。

鵜沼に住む高垣麻希さんは、取得した資格が生かせる職場の現状を知りたいと参加。「今回の見学会は、とっても良い機会だと思いました。資格保有者の研修にも、ぜひ参加したいです」と、意欲を見せていました。（那加中央保育所）

市民カメラマンフォトルポ

今号は尾崎傑さんの作品を紹介しまし。市ウェブサイトでは、たくさんの写真を公開中。ぜひご覧ください。

今年の市消防操法大会は、県消防学校で行われ、出場する9チームの小型ポンプ操法が披露されました。競技の内容は、正確な動作と伝達、かつ機敏性が問われるタイム勝負。消防団員は、大会の開始前からまきびきびとした動きをしていて、とても気持ちがよかったです。（6月10日）



第45回市消防操法大会

木曽川うかい



木曽川うかい、開幕！

6月1日に開幕した「木曽川うかい」。観覧船に乗って伝統ある鵜飼のようすを間近で見ることができます。

川の涼風を感じながら、船上からの景色を楽しむことができる木曽川うかいは、昼と夜に開催されています。「昼の鵜飼」では、鵜匠が繰り広げる巧妙な手縄さばきがよく見えます。訪れた観光客は迫力ある鵜の動きを見て、「わあすごい！」と歓声を上げていました。

幕末
余聞

天狗と魁

26

作・大堀一志
挿絵・廣江貴子

「それではこの儀くれぐれも内分に」
静寂の中、安池新八郎の声が低く響いた。
「心得た。あとはよしなに」

短く答え、一礼を残し山国と田丸の二人が部屋を出た。

「これで宜しかったので…」
水野が安池に問いかけた。

「うむ、ご城代の意向じゃ。止むを得まい」
苦々しく答えた安池は、とりあえず話を付けたことで肩の荷を下ろしたが、疲労の色が濃かった。しかし、その後の指示を急がねばならない安池は、すぐに加納城へと戻った。

半刻後、加納城の金蔵から密かに千両箱三個が運び出され駕籠で城門を出た。その千両箱三個は、やがて天狗党の隊列に追いつき武田耕雲斎らがいる中ほどに止まった。無言のうちに千両箱を受け取った山国は



「ご苦労」

と短く答えたのみだった。

先刻、新加納の梅村屋の離れでの出来事はすでに過去のこのように平然としている。

加納藩は、城下での戦争を避けるために苦渋の決断を下したのである。つまり、内密に迂回してもらったことにし、その代償として軍資金という名目の三千両を払ったのである。天狗党としても無用な戦いは避けたいところでの、まさに渡りに舟の交渉だった。

加納藩は天狗党が迂回したことを見定めた後、届かぬ距離に鉄砲を数発放ち、鉄砲で追い払ったこととして幕府へ届けを出し辛うじて譜代としての面目を保った。

—つづく—

【これまでのあらすじ】 元治元年(1864) 11月30日。京を目指す天狗党は、中山道を迂回し西へ進んでいた。一方、新加納の旅籠・梅村屋では加納藩の安池と水野、天狗党の山国と田丸、そして立会役の今尾が何やら密談を交わしていた…



建築関係の仕事をしていましたが、父親が長年経営してきた接骨院を引き継ぐと方向転換。国家資格を取った後、病院と介護でリハビリに10年以上携わり、5年前に石田接骨院を引き継ぎました。最初に感じたのは、地域の皆さんに親しまれている接骨院だということ。「ここに来れば、助けてもらえる」と親子二代・三代で来られる患者さんも多く、父親のつないできた縁に感謝しながら、これからも地域に愛される接骨院を目指して、勉強する毎日です。

病院勤務の経験から、接骨院は、地域の医療機関や介護施設との連携が大切だと思っています。これからも積極的につながりを作っていきたいと思っています。

(写真上患者の症状に合わせて丁寧な施術を行う(同下)患者から症状をじっくり聞く石田さん)

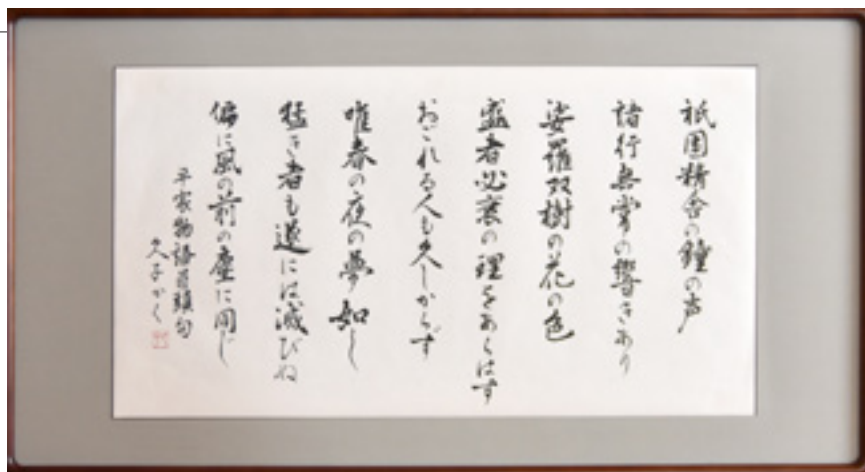
Good Job!
グッジョブ!

市内でイキイキと働く、「グッジョブ！」な皆さんをご紹介します。



石田太志さん
石田接骨院
(蘇原瑞穂町1)

今月のグッジョブーさん



書
「平家物語」

漢字、かなのバランスに気を配る

25年ほど前、市に引っ越してきたときに、「何か始めたい」と、子どものころに習っていた書の講座に通うことになりました。その後、サークルに参加し、年1回の作品展に向けて、練習しています。なかなか思うように書けませんが、納得いく作品ができたときには達成感を感じます。これからも「書」を続け、大きな作品に挑戦したいです。

市民ギャラリー CITY GALLERY



小林久子さん
(つつじが丘)



小田 ほの香ちゃん (H24.8.3生)
この実ちゃん (H27.3.8生)

2人とも毎日元気いっぱい☆これからもすくすく大きくなってね♡
(淳也さん・留美さん、鵜沼宝積寺町)



岡田 れお麗生ちゃん (H28.1.31生)

体を動かすことが大好きです。かわいい笑顔に日々癒やされています♪
(勇介さん・志保子さん、那加西野町)



「各務原市公式LINE」で、子育て・イベント、
「元気ッズ」募集などの情報を逃さずゲット！

右のQRコード®から、または
「@kakamigahara」で検索！

